

危険なブロック塀等の安全対策を 県政から寒川町につなぐ

神奈川県議会議員 山本哲

平成30年6月18日午前8時頃、大阪府北部を震源とする震度6弱マグニチュード6・1の地震が発生。この地震により、同府高槻市の小学校のブロック塀が倒壊し、児童が巻き込まれる痛ましい事故が発生しました。この事故を受け文部科学省は、翌19日に全県立学校

学校設置者に対して、組積造の塀又はコンクリートブロック造の塀について安全点検を行うとともに、判定基準に該当するブロック塀等に必要な安全対策を速やかに実施するよう通知しました。そこで県教育委員会で

の計172校に対してコンクリートブロック塀の状況調査を実施。そのうち、コンクリートブロック塀がある学校数は15校で48箇所について点検を行い、その結果、対応の必要があるところは14校の42箇所でした。

あつた学校は110校の348箇所及びびます。併せて、県立学校における児童・生徒が主に通学に使用する道路等のブロック塀や外壁等の危険箇所を点検し、「危険箇所あり」と確認されたのが63校でありました。

「かこい」についても危険箇所あり

また、県教育委員会はコンクリートブロック塀の状況調査のほか、知事部局が行った施設の「かこい」全体に係る全庁調査に併せて、県立学校の「かこい」についても調査を実施。そのうち「劣化が認められる」と報告の

周辺に存在する倒壊等の恐れがある危険なブロック塀等について、確実な専門知識を有する建築士等により早急に実態調査をするとともに、その結果を公表すること。②当該ブロック塀等の補強や撤去等の安全対策に係る費用の助成について、全国的な補助制度の創設及び拡充について検討すること——を強く求めています。



これまでに
地域活動
・寒川町PTA連絡協議会会長
・町立寒川小学校PTA会長
・寒川町商工会理事
・一般社団法人寒川町観光協会理事
・社団法人茅ヶ崎青年会議所第36代理事長
・茅ヶ崎警察署協議会会長

山本 哲事務所

寒川町岡田279-2F ☎0467-84-7551
<http://tetsu-yamamoto.com>

「かこい」についても調査を実施。そのうち「劣化が認められる」と報告の

このことにより、意見書は神奈川県議会議員山本哲に提出されます。意見書では①全国の学校

そして神奈川県も首都直下地震や東海地震が懸念されるなか、これまで県が行ってきたブロック塀等の法定点検と今回実施した点検とで齟齬が発覚したことは誠に遺憾なことです。このような痛ましい事故が二度と繰り返されないように県行政に対して引続き強く求めて参ります。